

黒部市行政改革実行計画 ＜アクションプラン＞

(平成27年度～平成29年度)

平成28年3月

黒部市行政改革推進本部

行政改革アクションプラン実行計画一覧

基本項目		細目	取組事項
1	市民と共に進める地域経営	(1) 市民との協働の推進	市民との協働による市政の推進
2	行政の公正の確保と透明性の向上	(1) 開かれた行政の推進	タウンミーティング(市民との対話集会)の開催
3	本庁機能の集約による組織・機構の総点検	(1) 組織・機構の見直し	組織・機構の見直し
4	定員管理と給与の適正化	(1) 定員管理の適正化	定員管理の適正化
		(2) 給与・手当での適正化	一般職員の給与の適正化 時間外勤務の抑制
5	経営的視点に立った事業運営	(2) 行政資源の最適配分(選択と集中)	起債シーリング枠の設定(起債の量的改善)
		(3) 公共施設マネジメントの導入	公共施設の再編(配置見直し)の推進
		(5) 公有財産の有効活用	未利用地財産の利活用
6	健全な財政運営の確保	(1) 計画的な財政運営	財政構造の健全化(実質公債費比率)
			財政構造の健全化(起債残高)
		(2) 財政基盤の強化	市税収納率の向上
			住宅使用料収納率の向上
			公債費の削減
		(3) 公営企業の経営健全化	水道事業の経営健全化
新病院改革プランの策定			
7	職員の意識改革と時代に対応した行政サービスの提供	(4) 安全・安心な市民生活の確保	危機管理体制の充実

 新規
 継続
 継続(見直し)

No.	基本項目	1. 市民と共に進める地域経営	今期取組実績	担当課	全庁 総務企画部 企画政策課								
				(下線は主管課)	H27	H28	H29						
1	細目	(1)市民との協働の推進	地域の課題解決に向け、市民の自由な発想を活かした事業提案を募集し、その提案団体と市が協働して事業に取り組む公募提案型協働事業の実施要綱を平成28年3月に制定した。										
	取組事項	市民との協働による市政の推進		スケジュール	実施	→	→						
	取組内容	市民と行政が協力・連携して担う「協働のまちづくり」による市民と行政との新たな関係を創造するため、ガイドラインに基づき、「市民と行政の役割分担の推進」をはじめ、「地域活動団体等による自主管理事業の促進」、「NPO、ボランティア団体等の市民活動への支援」等に取り組む。 また、地域の課題解決に向けた取り組みを市民が提案し実施する公募提案型協働事業の導入を目指す。 さらに、本市がどういう方向で「市民参画と協働によるまちづくり」を進めるのか、市民にわかりやすく明確にするために、市議会との調整を図りつつ市民と協働で「市民参画条例の制定」に向け検討する。		数値目標	16	17	18						
				達成値	14								
				進捗目標	-	公募提案型協働事業実施							
				達成度	-								
				財政効果	-								
				備考	数値目標:NPO法人の数								
		【これまでの主な実績】 協働のまちづくり押しかけ出前講座 H27年2月～3月までに、16地区で実施											

No.	基本項目	2. 行政の公正の確保と透明性の向上	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	全庁 総務企画部 企画政策課					
2	細目	(1) 開かれた行政の推進	<p>・ H27タウンミーティングを実施 <テーマ> 地方創生・人口減少時代を迎えた黒部市の戦略 ～「選ばれるまち・住み続けたいまち “くろべ”」の実現に向けて～</p> <p>期 日 平成27年11月27日(金) 会 場 コラーレ・マルチホール 参加者 150人</p>		H27	H28	H29			
	取組事項	タウンミーティング（市民との対話集会）の開催		スケジュール	実施	→	→			
	取組内容	タウンミーティング（市民との対話集会）への参加者をより多く得るため、テーマや参集対象者、開催時期、開催回数などについて検討する。		数値目標	200人	200人	200人			
				達成値	150人					
				進捗目標	-					
				達成度	-					
				財政効果	-					
		備考	数値目標：タウンミーティング参加者数1回あたり人数							

No.	基本項目	3. スリムで効率的な行政体制の整備	今期取組実績	担当課	全庁 総務企画部 総務課						
				(下線は主管課)	H27 (H28)	H28 (H29)	H29 (H30)				
3	細目	(1) 組織・機構の見直し	公共施設総合管理班の新設 新庁舎建設班の廃止 H28. 4. 1 部長（局長、理事含む）9人（±0人） 課長・班長（次長含む）31人（△3人） 3人減								
	取組事項	組織・機構の見直し		スケジュール	検討 実施	→	→				
	取組内容	本庁舎方式のもと現行の組織・機構について、業務効率、財政効果、市民サービスの維持向上の観点から総合的な検討を毎年継続し、その都度状況に応じ、行政組織（部、課（班）、係等）の統合等によるスリム化を図る。		数値目標	△2	△2 (部統合)	△1				
				目標値	32	30	29				
				実績	△3						
				達成値	31						
				財政効果	-						
				備考	部長、課長、班長等の人数						

No.	基本項目	4. 定員管理と給与の適正化	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	全庁 総務企画部 総務課					
4	細目	(1) 定員管理の適正化	職員数の削減 H27.4.1現在 367人 H28.4.1現在 363人 平成27年度実績△4人		H27 (H28)	H28 (H29)	H29 (H30)			
	取組事項	定員管理の適正化		スケジュール	実施	→	→			
	取組内容	新たな「定員適正化計画」(計画年次:平成27年度から平成29年度)に基づき、定員管理の適正化に努める。 (計画策定時の職員数削減目標) H27.4: 367人 ⇒ H30.4: 361人		数値目標 (消防を除く)	(△3人) 364	(△2人) 362	(△1人) 361			
				達成値 (消防を除く)	(△4人) 363					
				進捗目標	-					
				達成度	-					
				財政効果	No.5(次項目)で計上					
		備考	H27.4:367人 数値目標:年度当初の職員数(上段:削減数 下段:累計)							

No.	基本項目	4. 定員管理と給与の適正化	今期取組実績	担当課	全庁 総務企画部 総務課				
				(下線は主管課)	H27 (H28)	H28 (H29)	H29 (H30)		
5	細目	(2) 給与・手当の適正化	定員適正化計画に沿った職員数の削減による 財政効果 H27. 4. 1 367人 H28. 4. 1 363人 平成27年度の削減実績△4人 1人あたり人件費（平成26年度実績 共済費 等を含む）を基準単価として財政効果を積算 @7,529千円×△4人 = △30,116千円						
	取組事項	一般職員の給与の適正化		スケジュール	実施	→	→		
	取組内容	国・県に準じた給与支給体系を維持しつつ、時間外手当、特殊勤務手当などの改善見直しを図るとともに、「定員適正化計画」に基づく人員削減計画により給与費総額の削減に努める。 【これまでの主な実績】 職員人件費の削減効果 平成27年度△4人 30,116千円		数値目標 (人)	(△3) △3	(△2) △5	(△1) △6		
				達成値(千円)	(△22,587) △22,587	(△15,058) △37,645	(△7,529) △45,174		
				実績値(人)	△4				
				達成値(千円)	△30,116				
				財政効果	30,116				
	備考	数値目標：H26年度に対する削減額 1人あたり7,529千円 （上段：単年度 下段：累計）							

No.	基本項目	4. 定員管理と給与の適正化	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)						
				全庁 総務企画部 総務課						
6	細目	(2) 給与・手当の適正化	平成27年度実績 49,658h 111,270千円 (全会計の合計) H27実績 - H26実績 = 4,231千円 増		H27	H28	H29			
	取組事項	時間外勤務の抑制		スケジュール	実施	→	→			
	取組内容	事務・事業の改善、業務配分の平準・適正化等により時間外命令の削減に取り組み、時間外勤務の抑制に努める。		数値目標	→	→	△7			
		【これまでの主な実績】 平成26年度実績 48,658h 107,039千円 (全会計の合計)		達成値	4.2					
				進捗目標	—					
				達成度	—					
				財政効果	0					
		備考	数値目標: H26に対する全会計の合計額 H29までに、年度ベースで、 約7百万円減 (単位: 百万円)							

No.	基本項目	5. 経営的視点に立った事業運営	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	全庁 総務企画部 財政課				
7	細目	(2) 行政資源の最適配分（選択と集中）	H27発行額：2,616,600千円 H27償還額：1,376,067千円 H27プライマリーバランス：+1,240,533千円		H27	H28	H29		
	取組事項	起債シーリング枠の設定（起債の量的改善）		スケジュール	実施	→	→		
	取組内容	<p>これまで財政健全化プランに基づき、新規発行額（臨時財政対策債等、国の施策による資金手当債を除く。）を毎年15億円程度に抑制し、起債残高の縮減を進めてきたが、依然として159億円（平成25年度末）と高い水準にある。今後も新規発行を毎年度の元金償還額以内とすることで、プライマリーバランス（市債を除いた収入と元金払いを除いた支出の差）の均衡を堅持する。</p> <p>【これまでの主な実績】</p>		数値目標	<0	<0	<0		
				達成値	+1,241				
				進捗目標	-				
				達成度	-				
				財政効果	-				
備考	数値目標：(発行額－償還額) < 0 (単位：百万円)								

No.	基本項目	5. 経営的視点に立った事業運営	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	総務企画部 財政課					
8	細目	(3) 公共施設マネジメントの導入	「公共施設の再編に関する基本計画」策定		H27	H28	H29			
	取組事項	公共施設の再編（配置見直し）の推進		スケジュール	実施	→	→			
	取組内容	公共施設（ハコモノ・インフラ）の長寿命化を図り、将来の財政リスク低減に努める。ハコモノについては、全ての施設を対象として将来にわたる財政状況、市民ニーズ等を見据えて市域全体の最適化を図る新たなマネジメントを導入し、それぞれの時代に適合した統廃合・用途転換などの利活用方針を定め、保有の必要性が薄れたものは「未利用財産の利活用」（別途取組）に取り組む。		数値目標	-					
		【これまでの主な実績】		達成値	-					
		【これまでの主な実績】		進捗目標	再編計画策定	劣化度調査	中長期保全計画策定			
		【これまでの主な実績】		達成度	目標どおり					
		【これまでの主な実績】		財政効果	-					
		【これまでの主な実績】		備考						

No.	基本項目	5. 経営的視点に立った事業運営	今期取組実績	担当課		総務企画部 財政課				
				(下線は主管課)		H27	H28	H29		
9	細目	(5) 公有財産の有効活用	市有地2件を売却 39,260千円(3筆、1,338.63㎡)							
	取組事項	未利用財産の活用		スケジュール	実施	→	→			
	取組内容	未利用となっている市有地等の財産について、売却処分、貸出を進め、財源確保に努める。(開発事業者への売却など、コスト縮減方法を検討)		数値目標	(20) 20	(20) 40	(20) 60			
				達成値	(39) 39					
				進捗目標	-					
				達成度	-					
				財政効果	-					
				備考	数値目標:未利用地売却額(単位:百万円) (上段:単年度、下段:累計)					

No.	基本項目	6. 健全な財政運営の確保	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	総務企画部 財政課					
10	細目	(1) 計画的な財政運営	H26実質公債費比率の算定 15.9%	スケジュール	H27 (H26)	H28 (H27)	H29 (H28)			
	取組事項	財政構造の健全化（実質公債費比率）			実施	→	→			
	取組内容	計画期間における実質公債費比率の目標値を設定し、健全化に努める。		数値目標	→	→	14% 未滿			
		<目標> 実質公債費比率を14%未滿とする（平成28年度決算）		達成値	15.9%					
		<実績>		進捗目標	-					
		*実質公債費比率		達成度	-					
		当該年度の標準的な一般財源規模に対する償還公債費の比率。		財政効果	-					
		早期健全化基準値は25.0%であり、これを超えると、『財政健全化計画』を策定し、計画的に財政健全化を目指すこととなる。		備考	(毎年:9月公表数値)					

No.	基本項目	6. 健全な財政運営の確保	今期取組実績	担当課		総務企画部 財政課				
				(下線は主管課)		H27	H28	H29		
11	細目	(1) 計画的な財政運営	H26年度末：16,821,394千円	スケジュール						
	取組事項	財政構造の健全化（起債残高）	H27発行額：2,616,600千円 H27償還額：1,376,067千円		実施	→	→			
	取組内容	計画期間における社会資本整備に係る起債残高の目標値を設定し、健全化に努める。 <目標> 社会資本整備分の起債残高を概ね185億円とする。 （平成29年度末） 【これまでの主な実績】	H27年度末：18,061,927千円		数値目標	→	→	185億円		
					達成値	181億円				
					進捗目標	-				
					達成度	-				
					財政効果	-				
備考										

No.	基本項目	6. 健全な財政運営の確保	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	総務企画部 税務課					
12	細目	(2) 財政基盤の強化	【口座振替納税の推進】 ・納税通知書及びチラシによる勧奨 ・家屋評価時における勧奨(4月～3月 217件) ・広報による勧奨(4月～3月) ・窓口での勧奨(納税相談時等) 【滞納処分の強化】 ・訪問による催告(5月・7月・10月・12月) ・文書による催告 督促状(4月～3月) 催告書(5月・7月・9月・11月・3月) 特別催告書(随時 495件) 差押予告通知書(随時 307件) ※差押件数(H28.3月末) 120件 ※財産調査件数(H28.3月末) 1,693件 内訳: 実態調査162件 預貯金調査1,251件 給与調査129件 生命保険調査 35件 年金調査 42件 戸籍等調査 74件 平成27年度実績 収納率99.41% 7,630百万円/7,676百万円		H27	H28	H29			
	取組事項	市税収納率の向上		スケジュール	実施	→	→			
	取組内容	利便性の高い納付環境の整備、効率的かつ効果的な滞納整理により、収納率の向上と滞納繰越額の圧縮を図る。		数値目標	99.20%	99.20%	99.20%			
		【これまでの主な実績】		達成値	99.41%					
		H21 収納率: 99.00% (調定額 7,920百万円 収納額 7,841百万円)		進捗目標	-					
		H22 収納率: 99.22% (調定額 7,768百万円 収納額 7,707百万円)		達成度	-					
H23 収納率: 99.18% (調定額 7,684百万円 収納額 7,621百万円)		財政効果	16,107							
H24 収納率: 99.16% (調定額 7,786百万円 収納額 7,721百万円)		備考	数値目標: 収納率(H27は0.01ポイントの収納率向上で約767千円の財政効果)							
H25 収納率: 99.20% (調定額 7,555百万円 収納額 7,495百万円)										
H26 収納率: 99.35% (調定額 7,967百万円 収納額 7,916百万円)										

No.	基本項目	6. 健全な財政運営の確保	今期取組実績	担当課		都市建設部 都市計画課						
				(下線は主管課)		H27	H28	H29				
13	細目	(2) 財政基盤の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・口座振替不納者に対して不納通知を送付（毎月） ・滞納者あて督促状を送付（納期の翌月） ・滞納者あて催告書送付（2ヶ月に一度） ・随時納付（集金）対応 ・夜間督促の実施（5月2日、8月23日、3月15日 実施） <p>平成27年実績 収納率98.13% 67,029,100円/68,308,400円 約250戸</p>									
	取組事項	住宅使用料収納率の向上		スケジュール	実施	→	→					
	取組内容	口座振替納税の推進、入居者の生活実態に合わせた徴収強化等により収納率向上と滞納額圧縮を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ・口座振替不能者に対して不能通知書を送付（毎月） ・滞納者あて督促状送付（納期の翌月） ・滞納者あて催告書送付（2か月毎） ・随時納付（集金）対応 ・電話督促 ・夜間督促の実施 		数値目標	97.7%	97.7%	97.7%					
				達成値	98.1%							
				進捗目標	-							
				達成度	-							
				財政効果	272							
			備考	数値目標: 収納率(H27は0.1ポイントの収納率向上で約68千円の財政効果)								

No.	基本項目	6. 健全な財政運営の確保	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)						
				総務企画部 財政課						
14	細目	(2) 財政基盤の強化	繰上償還元金 91,970千円 繰上償還による将来負担軽減額 5,409千円		H27	H28	H29			
	取組事項	公債費の削減		スケジュール	実施	→	→			
	取組内容	計画的な繰上償還、低利債への借換等により公債費の削減に努める。		数値目標	0	2億円	2億円			
				達成値	0.9億円					
				進捗目標	-					
				達成度	-					
				財政効果	0.5億円					
【これまでの主な実績】		備考	繰上償還額8億円(H28~H31)							

No.	基本項目	6. 健全な財政運営の確保	今期取組実績	担当課	上下水道部 経営課				
				(下線は主管課)	H27	H28	H29		
15	細目	(3) 公営企業の経営健全化	水道普及促進事業の実施 ・事業費 50,537千円 ・延長 1,285m						
	取組事項	水道事業の経営健全化		スケジュール	実施	→	→		
	取組内容	計画給水区域の整備促進を図るとともに、民営簡易水道組合や水道未加入者（個人）の加入促進を図り、普及率の向上に努める。 【これまでの主な実績】 上水道の普及率 H24 : 65.0% H25 : 66.5% H26 : 67.1%	概要 ・未普及地域の配水管布設の実施 ・H27末の普及率 67.6%	数値目標	67.5%	68.7%	70.0%		
				達成値	67.6%				
				進捗目標	-				
				達成度	-				
				財政効果	-				
				備考	数値目標:普及率				

No.	基本項目	6. 健全な財政運営の確保	今期取組実績	担当課		市民病院					
				(下線は主管課)		H27	H28	H29			
16	細目	(3) 公営企業の経営健全化	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度黒部市病院事業運営協議会を平成27年7月に開催、新病院改革プランを平成28年度中に作成することとし、そのスケジュール等について協議決定した 新川地域医療構想調整会議 平成27年12月15日(火)に第1回調整会議が開催され、今後の策定方針や医療機関別の病床機能報告状況、医療機能の充足状況等について説明があった。 平成28年3月25日(金)第2回調整会議開催予定 (富山県地域医療構想策定時期…H28.10頃) 								
	取組事項	新病院改革プランの策定		スケジュール	協議	策定	実施				
	取組内容	総務省から提示された新公立病院改革プランのガイドラインに基づいた新プランを策定する。(平成28年度末まで) 新プランの中で健全経営に係る指標を評価する(例: 経常収支比率等)。また、県が策定する地域医療構想を踏まえた市民病院の果たすべき役割の将来像をたてる。		数値目標	-						
		【これまでの主な実績】		達成値	-						
		策定スケジュールの決定		進捗目標	情報収集	策定完了	実施				
				達成度	達成						
				財政効果	-						
		備考									

No.	基本項目	7. 職員の意識改革と時代に対応した行政サービスの提供	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	総務企画部 総務課				
17	細目	(4) 安全・安心な市民生活の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・黒部市総合防災訓練 (村椿小学校を会場とし、職員・関係機関・住民ら500名が参加) ・自主防災組織の地震・津波・土砂災害の避難訓練の実施。 (8地区の自主防災組織が各々により実施。その他、町内単位の自主防災組織においても実施。) ・土砂災害ハザードマップの作成及び各地区での説明会の開催。 ・黒部市民向けの情報を基本とした防災ポータルサイトを開設。また、職員向けにはメール配信等の水防対策支援サービスを開始。 ・地域防災計画の見直し。 ・指定緊急避難場所及指定避難所の指定。 ・防災士の資格を3名が取得。 		H27	H28	H29		
	取組事項	危機管理体制の充実		スケジュール	検討実施	→	→		
	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練の実施 災害対策本部の設置、指揮命令系統や情報伝達システムの機能確保のため定期的な実施と、参加した市民や各種団体が緊急時に適切な対応ができるよう工夫した防災訓練を行う。 ・災害等緊急情報の充実と迅速化 災害発生時の被害等を最小限に食い止めるため、防災行政無線やCATV、コミュニティFM、防災メール等の手段の充実と緊急情報の迅速な提供に努める。 		数値目標	3名	5名	4名		
				達成値	3名				
				進捗目標	防災士の資格取得	防災士の資格取得支援	防災士の資格取得支援		
				達成度	3名取得				
財政効果	-								
備考	各地区の自主防災組織に防災に関する知識、技能を有したリーダーを育成し、地域の防災力向上を図る。								